



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社長谷工コーポレーション

コード番号 1808 URL <https://www.haseko.co.jp/hc/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 熊野 聡

問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 辻 雅雄 TEL 03-3456-5690

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	893,096	6.7	63,831	11.1	61,146	4.7	38,255	108.3
2025年3月期第3四半期	836,740	8.8	57,446	△6.5	58,393	△3.5	18,367	△53.6

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 40,623百万円(133.9%) 2025年3月期第3四半期 17,365百万円(△69.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	142.09	—
2025年3月期第3四半期	67.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	1,314,564	529,158	40.2
2025年3月期	1,365,203	532,033	39.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 528,495百万円 2025年3月期 532,033百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	40.00	—	45.00	85.00
2026年3月期	—	45.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,240,000	5.3	97,000	14.5	90,000	7.9	58,000	68.4	219.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 5 社 (社名) 株式会社ウッドフレンズ及び同社子会社 4 社、除外 1 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	292,479,897株	2025年3月期	300,794,397株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	27,820,069株	2025年3月期	28,041,754株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	269,231,103株	2025年3月期3Q	272,998,845株

(注) 当社は「株式給付信託 (BBT)」及び「株式給付型 ESOP」制度を導入しております。信託が保有する当社株式は期末自己株式数に含めており、期中平均株式数は、当該信託が保有する株式を考慮して計算・記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績等は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は T D n e t にて同日に開示しております。また、当社ウェブサイトにて同日に掲載しております。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(企業結合等関係)	12
3. 補足情報	14
(1) 個別受注実績	14
(2) 個別受注予想	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における業績は、マンション建築工事の進捗が高水準で推移したこと及び不動産の引渡しが好調だったことにより売上高は8,931億円(前年同期比6.7%増)、完成工事総利益率の改善により営業利益は638億円(同11.1%増)、経常利益は611億円(同4.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は383億円(同108.3%増)の増収増益となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、前第3四半期連結累計期間の数値については変更後の報告セグメントの区分に組み替えた数値で比較しております。詳細は、添付資料「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等の注記) 3. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

		(単位：億円)							
		建設関連事業		不動産関連事業		管理運営事業		海外事業	
売上高		6,733	(+538)	1,704	(+44)	1,159	(+99)	21	(+7)
営業利益		531	(+112)	194	(△10)	55	(+11)	△63	(△20)

()内は前年同期比増減額

建設関連事業

建築工事では、当社の土地情報収集力や商品企画力、施工品質や工期遵守に対する姿勢、効率的な生産体制等について事業主から評価を頂いている中、受注時採算の改善により、当期の完成工事総利益率は上昇いたしました。

当社における分譲マンション新築工事の受注は、首都圏で200戸以上の大規模物件14件を含む30件、近畿圏・東海圏で200戸以上の大規模物件11件を含む16件、合計で46件となりました。

当社の完成工事につきましては、賃貸マンション等10件を含む計58件を竣工いたしました。

当セグメントにおいては、売上高は6,733億円(前年同期比8.7%増)、営業利益は531億円(同26.6%増)の増収増益となりました。

不動産関連事業

不動産の取扱量は増加しましたが、前年同期に利益率の高い売却案件があった反動により、売上高は1,704億円(前年同期比2.6%増)、営業利益は194億円(同5.1%減)の増収減益となりました。

管理運営事業

分譲マンション管理・賃貸マンション管理の管理戸数が増加したこと及び賃貸管理の受託を目的とするマンションの開発・売却案件があったこと等により当セグメントにおいては、売上高は1,159億円(前年同期比9.3%増)、営業利益は55億円(同24.8%増)の増収増益となりました。

海外事業

ハワイ州オアフ島において、商業施設の運営及び新規の戸建分譲事業の開発を進めております。

当セグメントにおいては、売上高は21億円(前年同期は売上高14億円)、棚卸資産評価損を39億円計上したことに伴い、営業損失は63億円(前年同期は営業損失42億円)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における連結総資産は、前連結会計年度末に比べ506億円減少し、1兆3,146億円となりました。これは主に預り金の減少に伴い現金預金が減少したこと等によるものであります。

連結総負債は、前連結会計年度末に比べ478億円減少し、7,854億円となりました。これは主に預り金が減少したこと等によるものであります。

連結純資産は、前連結会計年度末に比べ29億円減少し、5,292億円となりました。これは主に自己株式の取得等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月12日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	235,976	156,946
受取手形・完成工事未収入金等	148,607	137,103
有価証券	3,305	4,143
未成工事支出金等	13,578	18,493
販売用不動産	312,779	287,190
不動産事業支出金	281,933	306,420
開発用不動産等	36,912	32,367
その他	20,232	32,574
貸倒引当金	△121	△139
流動資産合計	1,053,200	975,097
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	77,922	88,939
機械、運搬具及び工具器具備品	12,898	20,037
土地	79,421	74,760
リース資産	1,250	2,602
建設仮勘定	8,649	6,635
その他	183	1,263
減価償却累計額	△36,439	△45,667
有形固定資産合計	143,883	148,569
無形固定資産		
借地権	1,948	1,948
のれん	1,778	1,625
その他	8,679	9,766
無形固定資産合計	12,404	13,339
投資その他の資産		
投資有価証券	102,774	127,854
長期貸付金	4,483	4,851
退職給付に係る資産	28,471	29,838
繰延税金資産	6,794	996
その他	14,134	14,976
貸倒引当金	△941	△957
投資その他の資産合計	155,716	177,559
固定資産合計	312,003	339,467
資産合計	1,365,203	1,314,564

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	105,413	93,708
電子記録債務	42,537	45,764
短期借入金	15,000	742
1年内返済予定の長期借入金	20,000	20,738
1年内償還予定の社債	40,000	20,442
未払法人税等	14,820	9,018
未成工事受入金	44,843	72,126
不動産事業受入金	38,771	40,523
預り金	77,499	28,324
完成工事補償引当金	5,169	4,690
工事損失引当金	521	335
賞与引当金	6,877	3,443
役員賞与引当金	151	-
その他	31,224	28,250
流動負債合計	442,824	368,104
固定負債		
社債	80,000	80,108
長期借入金	265,000	296,330
訴訟損失引当金	6,419	-
株式給付引当金	4,824	5,191
役員株式給付引当金	459	542
退職給付に係る負債	1,946	2,092
繰延税金負債	11	11
その他	31,687	33,028
固定負債合計	390,347	417,302
負債合計	833,170	785,406
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,500	57,500
資本剰余金	7,373	7,624
利益剰余金	472,561	472,860
自己株式	△37,398	△43,832
株主資本合計	500,036	494,152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,215	17,893
為替換算調整勘定	22,938	17,236
退職給付に係る調整累計額	△1,155	△786
その他の包括利益累計額合計	31,997	34,343
非支配株主持分	-	663
純資産合計	532,033	529,158
負債純資産合計	1,365,203	1,314,564

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高		
完成工事高	443,674	463,513
設計監理売上高	8,455	7,262
賃貸管理収入	68,827	70,361
不動産売上高	300,068	334,870
その他の事業収入	15,715	17,091
売上高合計	836,740	893,096
売上原価		
完成工事原価	387,982	398,412
設計監理売上原価	3,992	3,840
賃貸管理費用	53,562	55,189
不動産売上原価	261,659	294,021
その他の事業費用	12,686	13,285
売上原価合計	719,880	764,747
売上総利益		
完成工事総利益	55,692	65,100
設計監理売上総利益	4,464	3,422
賃貸管理総利益	15,266	15,172
不動産売上総利益	38,409	40,849
その他の事業総利益	3,030	3,806
売上総利益合計	116,860	128,349
販売費及び一般管理費	59,414	64,518
営業利益	57,446	63,831
営業外収益		
受取利息	205	453
受取配当金	2,791	636
為替差益	267	524
その他	980	941
営業外収益合計	4,244	2,554
営業外費用		
支払利息	2,608	3,525
持分法による投資損失	434	1,394
その他	255	320
営業外費用合計	3,297	5,238
経常利益	58,393	61,146

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	11	9
投資有価証券売却益	62	90
その他	7	4
特別利益合計	80	103
特別損失		
固定資産処分損	48	194
減損損失	14,877	113
投資有価証券評価損	2,722	-
訴訟損失引当金繰入額	3,058	-
その他	7	4
特別損失合計	20,711	311
税金等調整前四半期純利益	37,761	60,938
法人税、住民税及び事業税	17,039	20,356
法人税等調整額	2,355	2,304
法人税等合計	19,394	22,660
四半期純利益	18,367	38,277
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	22
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,367	38,255

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	18,367	38,277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,459	7,678
為替換算調整勘定	1,228	△5,702
退職給付に係る調整額	229	369
その他の包括利益合計	△1,002	2,345
四半期包括利益	17,365	40,623
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,365	40,601
非支配株主に係る四半期包括利益	-	22

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は2025年5月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式8,314,500株を取得いたしました。これにより、当第3四半期連結累計期間において自己株式が20,000百万円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は2025年12月18日開催の取締役会決議に基づき、2025年12月26日付で、自己株式8,314,500株を消却いたしました。これにより、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ13,246百万円減少しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が472,860百万円、自己株式が43,832百万円となっております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設 関連事業	不動産 関連事業	管理運営事業	海外事業			
売上高							
外部顧客への売上高	570,105	163,998	101,231	1,406	836,740	—	836,740
セグメント間の 内部売上高又は振替高	49,379	2,025	4,787	—	56,191	△56,191	—
計	619,484	166,024	106,018	1,406	892,931	△56,191	836,740
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	41,929	20,451	4,381	△4,230	62,531	△5,085	57,446

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失 (△) の調整額△5,085百万円には、セグメント間取引消去△1,326百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,758百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「海外事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。当該減損損失の計上額は、前第3四半期連結累計期間においては14,668百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設 関連事業	不動産 関連事業	管理運営事業	海外事業			
売上高							
外部顧客への売上高	612,044	168,164	110,780	2,108	893,096	—	893,096
セグメント間の 内部売上高又は振替高	61,287	2,234	5,127	—	68,647	△68,647	—
計	673,331	170,398	115,907	2,108	961,743	△68,647	893,096
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	53,080	19,413	5,467	△6,252	71,707	△7,877	63,831

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失 (△) の調整額△7,877百万円には、セグメント間取引消去△3,819百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△4,057百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による著しい変動)

第1四半期連結会計期間において、株式会社ウッドフレンズ及び同社子会社4社が連結子会社となったことにより、前連結会計年度の末日に比べて、「建設関連事業」のセグメント資産が20,436百万円、「管理運営事業」のセグメント資産が2,457百万円増加しております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

2026年3月期を初年度とする新たな中期経営計画の策定を契機として、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの名称を「サービス関連事業」から「管理運営事業」、「海外関連事業」から「海外事業」に変更しております。これに伴い、各セグメントを構成する子会社の内訳を一部変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを記載しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	6,034百万円	6,315百万円
のれんの償却額	152	440

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

当社は2025年6月3日に、株式会社ウッドフレンズの普通株式1,317,741株を株式公開買付けにより取得いたしました。この結果、当社の同社に対する議決権比率が90.38%に達したことから、同日付で同社を当社の連結子会社といたしました。

その後、当社は、会社法第179条第1項に基づく株式売渡請求を実施し、2025年7月15日付で同社を当社の完全子会社といたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及び事業内容

被取得企業の名称 株式会社ウッドフレンズ及び同社子会社4社

事業内容 建築物の企画設計、施工・販売、その他生活環境に関連する事業

(2) 企業結合を行った主な理由

当社は、持続可能な社会づくりの取り組みと居住空間の質的向上を同時に実現するための重要な施策として、「木造化及び木質化の推進は、単にCO₂削減という環境面での効果だけでなく、居住者の心身の健康や幸福感にも大きく寄与する」と考えており、マンション木造共用棟や鉄筋コンクリート造と木造を組み合わせた当社独自のハイブリッド木造住宅の実現に取り組んでおります。一方で株式会社ウッドフレンズは、林業から建築、販売まで一貫した製造小売を実現し、国産材を適正価格で安定的に供給することを目指すとともに、地域の林業を適切に循環させ、木質資源を余すことなく適切に使い切ることを事業として目指す「木質資源カスケード事業」の実現に注力しております。ウッドフレンズグループを当社のグループ傘下に加えることにより、当社の取り組みを一層加速させることが出来ると判断し、企業結合の実施に至りました。

(3) 企業結合日

公開買付けによる取得 2025年6月3日（みなし取得日 2025年5月31日）

株式売渡請求による取得 2025年7月15日（みなし取得日 2025年6月1日）

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

(5) 結合後企業の名称

変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

①公開買付けにより取得した議決権比率 90.38%

②株式売渡請求により企業結合日後に追加取得した議決権比率 9.62%

③追加取得後の議決権比率 100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として、株式を取得するためであります。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれている被取得企業の業績の期間

2025年6月1日から2025年11月30日

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	企業結合時	現金預金	2,267百万円
	追加取得時	現金預金	241百万円
取得原価			2,508百万円

4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザリー費用等 162百万円

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれんの金額

288百万円

(2) 発生原因

今後の事業活動によって期待される将来の超過収益から発生したものです。

(3) 償却方法及び償却期間

金額的重要性が乏しいため、発生時に一括償却しております。

6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	10,227百万円
固定資産	8,831百万円
資産合計	19,057百万円
流動負債	9,003百万円
固定負債	6,942百万円
負債合計	15,945百万円

3. 補足情報

個別受注の概況

(1) 個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
2026年3月期第3四半期累計期間	490,119	13.0
2025年3月期第3四半期累計期間	433,781	39.0

(注) パーセント表示は、前年同期増減率

(参考) 受注実績内訳

〔単位：百万円〕

			2025年3月期第3四半期累計期間 (2024.4.1～2024.12.31)		2026年3月期第3四半期累計期間 (2025.4.1～2025.12.31)		比 較 増 減	
			金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
受 建 設 工 事 等 高	民 間 分 譲 マンション	賃貸マンション・社宅等	395,494	(94.2%)	442,038	(93.6%)	46,545	11.8%
			14,413	(3.4%)	2,121	(0.5%)	△12,292	△85.3%
	住 宅 計		409,907	(97.6%)	444,159	(94.1%)	34,253	8.4%
	非	住 宅	4,517	(1.1%)	21,847	(4.6%)	17,330	383.7%
		そ の 他	5,364	(1.3%)	6,087	(1.3%)	723	13.5%
	工 事 計		419,788	96.8%	472,094	96.3%	52,306	12.5%
	業 務 受 託		3,818	0.9%	3,800	0.8%	△19	△0.5%
	合 計		423,606	97.7%	475,894	97.1%	52,287	12.3%
	設 計 監 理		10,175	2.3%	14,225	2.9%	4,050	39.8%
	合 計		433,781	100.0%	490,119	100.0%	56,337	13.0%

(注) 構成比の内 () は、工事計に対する内訳

(2) 個別受注予想

	通 期	
	百万円	%
2026年3月期予想	700,000	19.3
2025年3月期実績	586,632	9.3

(注) パーセント表示は、前年同期増減率

〔個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等〕

当第3四半期累計期間の個別受注実績は、工事については前年同期より523億円増加し4,721億円（前年同期比12.5%増）となり、受注全体では4,901億円（同13.0%増）となりました。通期受注予想7,000億円に対し進捗は70.0%となっており、概ね予定通り推移しております。